20～30代の若手社会人が

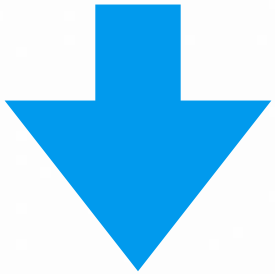
「クーリッシュ」を好きになって、つい飲みたくなるアイデア



インサイト

若手社会人は「頑張り方」よりも「休み方」がわからない！

会議、電話、商談、プレゼン。
若手社会人は緊張や気疲れで頭がいっぱいで、
せっかくの休憩時間も、ついつい仕事の事を考えてしまう。



ちゃんと頭を休める”きっかけ”がない。

気づき

クーリッシュには、飲む前に“待つ時間”がある！



クーリッシュは、冷凍庫から出してすぐではなく、
少し待つことで飲みごろになる。その数分間は、
頭をクールダウンするためのちょうどいい小休憩になりうる。


アイデア
クーリッシュ
ひとやすみまくら
頑張りすぎた頭に、冷たい休憩を。
飲みごろまで、ひとやすみ。
COOLish

アイデア
詳細

クーリッシュが「飲むまくら」に！



仕事が煮詰まりすぎて疲れた時に机において突っ伏せるような、
枕カバーのようなクーリッシュ入れを制作。
溶けるまで寝て＆揉んで飲んで、リフレッシュできる。

体験の流れ

クーリッシュだからこそ、

頑張りすぎている若手社会人も自然にリラックスできる。

1. 頭を冷やしながら飲みごろまで待つ



2. 揉みながらリラックス



3. 飲んで爽快！



拡散

待ち時間の様子が、投稿したくなる体験に！



まくらを使って<u>かわいくて笑える自虐にする</u>ことで
「こんなになるまで頑張った！」と、アピールしやすく。

展開

同僚同士でお互いに

「休んで！」の気持ちを送れるように！



ちゃんと休めてるか心配な、
忙しい後輩や友達、同期に
ユーモラスに、この「まくら」の
引換券をメッセージ付きで
送れる仕組みも。

意義

もっと、ひとやすみしやすい社会へ！



クーリッシュ ひとやすみまくらは、
自分で使うだけの休憩アイテムではなく、
自分では休むタイミングがわからない若手社会人にも、
休むきっかけを広げていく。

まとめ

クーリッシュにはもともと、飲みごろまで待つ時間、
揉んでほぐす動作、冷たい喉ごしの爽快感がある。
休むことに慣れていない、
煮詰まって身も心も熱くなりがちな若手社会人に、
クーリッシュをまくらに変えて提供することで、
最高の休憩時間をつくる。